



2020-2021年度 国際ロータリーのテーマ

ロータリーは機会の扉を開く

ROTARY OPENS OPPORTUNITIES



写真提供: 奥山順一会員



倉敷南ロータリークラブ

国際ロータリー第2690地区第7グループ 創立Jul.7.1961
〒712-8001 倉敷市連島町西之浦4141ヘルスピア倉敷

第 2855 例会 R. Song 「我等の生業」 天候：晴れ No.2855/2021. 2. 12

Guest なし

Visitor なし

出席 会員数 69名（うち出席規定免除者②2名①12名）

2 / 12 の出席率 74. 14%（出席者43名、内①3名）

欠席 江澤、石本(満)、神野、毛戸、松隈、三宅繁、中川、沼本、緒方、奥山、斎藤、
田原、田中、和田(一)、山中、各会員（15名）

●北尾会長

- ・先週、理事役員会の報告です。①会員増強で1名紹介させて頂いております。②創立60周年記念倉敷南 RC ホームページ改定の件。③次年度地区補助金小委員会委員について ④次年度会員名簿の改訂は今年7月に配布。新会員データは別途配布します。
- ・最近、話題になっております地球温暖化、コロナというものが自動車産業にどう影響していくのか、というお話ですが、1000年に一度の変革期ということもあり、地球温暖化が進んできております。地球温暖化は、海面の上昇から熱波や干ばつ、大雨やそれによる洪水など、気温上昇のほかにこれらの気候変動を引き起こし、私たちだけでなく地球に住む動植物などの生態系にも影響を及ぼしています。農作物が被害にあい、絶滅してしまう動物も出てきます。地球温暖化の影響範囲は広いですが、その中でも特に私たちにも関わる水問題から自然、生活への影響は大きいと言わざるを得ません。また、2015年にパリで開かれた、温室効果ガス削減に関する国際的取り決めを話し合う「国連気候変動枠組条約締約国会議(通称 COP)」で合意されました。世界の平均気温上昇を産業革命以前に比べて 2℃より十分低く保ち、1.5℃に抑える努力をする リストアイコン できる限り早く世界の温室効果ガス排出量をピークアウトし、21世紀後半には温室効果ガス排出量と森林などによる吸収量のバランスをとるという内容です。
- ・2030年代半ばまでに、乗用車新車販売で電動車（電気自動車、燃料電池自動車、プラグインハイブリッド自動車、ハイブリッド自動車）100%を実現できるよう、包括的な措置を講じる。商用車についても、乗用車に準じて 2021 年夏までに検討を進める。たとえば、自動車製造業が主要産業のひとつであるドイツでは、連邦参議院がガソリン車やディーゼル車の販売を禁止する決議案を可決しましたが、この決議に法的拘束力はありません。メルケル首相は、現在の自動車メーカーの主力であるディーゼル車の

改良も並行して進めるとコメントしています。また、ハイブリッド自動車 (HV) や PHV に関する点にも注意が必要です。2040 年までにガソリン車やディーゼル車の販売を禁止すると発表したイギリスとフランスでは、HV についての戦略は不明確となっています。中国は EV の普及に注力していますが、各自動車メーカーに一定数の販売が義務づけられる予定の「新エネルギー車 (NEV)」には、EV だけでなく PHV や燃料電池自動車 (FCV) も含まれています。

● 幹事報告 (野口副幹事)

・ 地区 R 財団事務所より、住所変更のお知らせ (2/12 より) 他、報告 3 件

● スマイル報告 (渡辺 (清) 副 S. A. A ・ 安藤副 S. A. A)

・ 北尾会長、野口副幹事、渡辺副 SAA、安藤副 SAA：中川先生の卓話を歓迎いたします。

・ 奥本会員：中川先生の卓話を有難うございます。

● プログラム 卓話 「テクノロジーで『アニメ』をアップデートする」

～アンダーコロナでの社会連携アートプロジェクトの例～

講師：倉敷芸術科学大学 メディア映像学科 教授：中川浩一様

- ・ “アンダーコロナ” という言葉を使わせて頂きますが、コロナというものが社会のスタイル有り様を大きく変えた辺りで「ハートプロジェクト」のアニメーションを通して、どう表現していけばよいかという実験を見て頂ければと思っております。
- ・ 自己紹介ですが、製作会社勤務を経てフリーランスです。主に CM、デザイン、イベント系 PV 制作など広告系制作に携わっております。朝日放送第 5 回 ABC デジタル・ダ・ピンチ CGCM グランプリ大賞やインターネット博覧会 (NTT ドコモ) 参加、夢二郷土美術館の協力を得て、竹下夢二作品のアニメーション化やインタラクティブ化研究を行っております。また岡山天神山文化プラザの協力を得て「鳥柱」インタラクティブアニメーション・アートプロジェクト制作を現在行っております。
- ・ 私が主に行っている仕事は、インタラクティブアニメーション Web デザインにおけるアニメーションは、装飾としてではなく、機能に対してフィードバックを返す働きをもったアニメーションに変わりつつもあります。人は動くものを捉える性質をもっており、この性質を利用して注意を引きつける機能として設計。直感的で応答性がある UI は、ユーザーに寄り添うために適した手段です。
- ・ “アンダーコロナ” における芸術・表現活動について、どのように活動していけばよいか 2020 年は間い詰められた感じがしました。美術館や水族館など人が集まらない中で、非接触型の活動など何かしていかなければならない、出来ることはバーチャル化を目指そうということになった。
- ・ 実例として、インタラクティブアニメーション、プロジェクションマッピング、岡山天神山文化プラザにてバーチャル観覧などの説明がありました。

例会プログラム予定：

2021.2.19 (金) 卓話 イニシエーションスピーチ 林 政友 会員

イニシエーションスピーチ 渡辺 誠 会員

2021.3.5 (金) 卓話 イニシエーションスピーチ 古田泰幸 会員